「若人の園に飛翔せんと欲して」

22 生 太田 かすみ

「オオタと話していると、親父と話しているような気になる」

この言葉、まさに青天の霹靂

母親と言うならば良い。 祖母でも悪くはない。 しかし親父

とは何としたことか

覇気がない」

なるほど、確かにその通り。

溌剌とした、

る

"若者

「どこかくたびれている。 言うことがいちいち説教じみてい

らしさ』がないことは十分自覚していた。

親父化の一途を辿っているように思われる。 私には、少なくとも今よりは、若さがあったのではなかった しかしながら、同級生からこう指摘された高校2年当時の 大学に入って数ヶ月が過ぎようとしている今、 私は更に

も青き春を謳歌している。 キャンパスを見渡せば若者の活気があふれている。 誰も彼

自分の立場を忘れて思う。羨ましいことこの上ない。

私を親父呼ば

私

舞いをすれば「らしくない」と咎めもしたものだ。 この数ケ

月間、 強

あるよ である

それならば、親父で

で

な

5

な

者でも良いではないか。 世の親父様方とて、夢を持ち、 希望

日々努力されているのであろうから。

を持ち、

最後に、 その高校2年当時に私が詠んだ歌を一首。

わびつつも詠み出だしける歌

吾にのみ人より辛苦多きにや試練なるよと君は笑えど



マ
IJ
才
ネ
ッ
卜
な
日
常
_

21生 平野 詩歩

その場しのぎの先延ばし 長くは持たないとしても 今日

質問攻めも そんなに悪くはない 満たされてる お腹とココロで突然の電話 浮かれる私と いつもより少し オシャレなランチ

零れる溜息 失速するハートに 真夜中のファミレス 口軽くする鳴らない携帯 それで れ

自問自答 繰り返して 閉じた瞼の裏にいるのは… どうしたいの? どうなりたいの? 気 ど の?

憧れと尊敬 受け止めてくれる安心感 見えない糸の先近すぎた距離感 だから逆に遠かった人 あなたなの?

どんなに悩んでいても お腹は空くから 糖分補給は必要で

考えれば考えるほどに 出られなくなってくグレーゾーン

動き出すことで 何か失うことを 恐れているのかな動きださなきゃ 何も変わらないことを 知っていながら

忙しさの中で いつしか考 し

気付いたときには たいてい埋っちゃってる隣 指定席

私 まるで マリオネット 繋がれた 切れない赤い糸そんな後悔を 生かせないままで 振り回されている

コントロールできない 糸にただ 導かれるままに 踊る掴めない あなたの気持ち 思考回路 パンク フリーズ

幸せな顔 近くで見てると 「私も」って 欲張りになる

心が叫んでる答えに きっと私は 気づい る に頭ん中 ぐるぐる回る

星に願いを込めた私… 月明かりの下 マリオネット言葉にできない 開いた口から 声にならないから立ちすくんで ただ眺めて 眩しさに 目を細めて耐えて

「日々雑感~出会うことと学ぶこと~」

21 生

啓誉

大学に入り、毎日が刺激の連続である。様々な学部行事もあり、 実習

からこそ、ちょっと考えてみた。 があり、 講義がある。それらは私の生活にメリハリをつけてくれる。だ

私たちは、色んな人と出会って、色んな考えと出会う。劇作家・詩人

思う。 まさにその通りなのだろう。そして、それが学ぶことなのではないかと

視野は広が 学ぶことが行動に何らかの影響があるとすると、行動すればその分、

。視野が広がれば、今まで見えなかった違う世界

見え

しかし、世界の景色は変わらないはず。

そ

まり、学ぶことは自分が変わることである

多くの人は、「年長者の説教じみた話は聞きたくない」と言うが、少

なくとも経験則から紡ぎ出された言葉達は、 道標を失った私達に1つの

ヒントを与えてくれているのではないか。それを活かすか活かさない

か、それが賢さに繋がっていくのだと思う。

高校の時の担任の話で、印象的な言葉がある。

様々な体験は『思い出』という名の『情報=データ』。これをどう料

C

の自分の賢さの素になる」

うろ覚えのため、所々間違いはあるだろうが、要旨は間違っていない

か分からなかった。しかし、今になってその はずである。この話は、高校生の私には難し

うに思われる (自己満足かもしれないが… 人生の夏休み、と言われる大学生のうちに、

/月上旬、講義の一環で韓国の大邱まで実習に

拙い夢 180度変わった。そこでできた友達と (も気持ちは通じる。 こんな出会いを

しなければ

今まで偉そう **≜いてきたが、僕がこんな**こ

がない。あくまで 感じたことだ。願わく

風の中、 韓国から帰国す ェリーで揺られなが

しは理解できたよ 何を言っているの

が、今までとは考 ルをしているが、

は

を

のに

で-

そうなりたい。 台

そう思った。